共同声明

ドイツ・プラットフォーム・インダストリー4．0及び日本 ロボット革命イニシアティブ協議会は IoT／インダストリー4．0に関する協力に合意

2016年4月28日

IoT／インダストリー4．0を通じたグローバル・バリューチェーン全体に亘る製造プロセスの結合及びデジタル化は、ものづくりを革命的に変化させる巨大な潜在力を有している。

ドイツ・プラットフォーム4．0（PFI4．0）及び日本ロボット革命イニシアティブ協議会（RRI）は、この分野における協力が両国の産業部門の競争力を向上させるものと認識する。

IoT・インダストリー4．0の分野において、両団体は共通の挑戦への取組みについての情報交換を通じたシナジーの創出並びに両国の企業及び研究機関の間における協力の促進をめざす。

両団体は、両国政府関係省による共同声明に掲げられた次の分野において協力する。

- 産業におけるサイバーセキュリティ
- 国際標準化
- 国際的規制改革
- 中小企業助成
- 人材開発
- 研究開発
- その他

上記分野における協力を促進するため、両団体は、アクションプランを策定する。
また、特に以下に務める。

（1） それぞれのテーマに適切なコミュニケーションチャネルを確立し、維持する。

（2） 毎年交互に日本及びドイツにおいて、情報交換、協力成果の発表並びに意見交換のための会合をもつ。この会合は、両国政府間の会合と合同開催とすることも得る。

（3） それぞれの団体のワーキンググループ、ワークショップないし共通の活動に、双方の規約の許す範囲内で、相互に参加する。

PFI4．0及びRRIの協力は、政府関係省間の協力に係る共同声明に基づく条件に従って行われる。

（日独双方の問合せ先；ＰＦＩ４．０バンティエン事務局長、ＲＲＩ久保事務局長）